

一般質問発言順序表

発言順序	氏名	質問方式	発言日
1	菊池雅介	一括	8月31日
2	滝口友美	一括	〃
3	松島幹子	一問一答	〃
4	小川裕暉	一括	〃
5	沼上徳光	一括	〃
6	山崎広子	一括	〃
7	和田清	一括	9月3日
8	加藤大嗣	一括	〃
9	豊嶋太一	一括	〃
10	小島勝己	一括	〃
11	小磯妙子	一括	〃
12	藤村優佳理	一問一答	〃
13	伊藤素明	一括	9月4日
14	山田悦子	一問一答	〃
15	中野幸雄	一括	〃

発言順序	件名	氏名 (発言日) 質問方式	答弁を求める者
1	1 本市における開発公園の適切な維持管理について (1) 帰属された開発公園の規模、管理数等について伺う (2) 同上公園に対する近隣住民からの要望、苦情について伺う (3) 開発行為の申請時における公園管理の将来を見据えた行政指導等について伺う 2 本市の特殊詐欺への対応について (1) 本市内での特殊詐欺の現状について伺う (2) 本市の特殊詐欺対策の現状について伺う (3) 特殊詐欺を水際で防ぐ迷惑電話チェッカーの無料モニター終了後の取り組みについて本市の所見を伺う 3 自転車のまち茅ヶ崎のさらなる推進について (1) 自転車事故における高額賠償に備えての自転車保険についての本市の周知について伺う (2) 本市の市民が考える自転車保険の必要性の認識度の割合の把握について伺う (3) 本市オリジナルの市民のための自転車保険の創設について本市の所見を伺う 4 災害時における女性の視点を生かした防災対策について (1) 本市の液体ミルクに対する所見について (2) 液体ミルクの備蓄についての本市の所見を伺う	菊池 雅介 (8月31日) 一括	市長
2	1 水害による逃げ遅れを防ぐために (1) 生活空間である“まちなか”に水防災に係る各種情報を表示できる「まるごとまちごとハザードマップ」実施の推進について (2) 災害時にいち早く市の防災情報サイトを確認できるように、プッシュ型による浸水情報配信の推進について (3) ハザードマップ説明会実施の推進について 2 認知症の方ご本人の意思を尊重した支援のあるべき姿について (1) 認知症の症状を疑似体験するバーチャルリアリティー（仮想現実）の技術を使ったセミナーの実施について (2) 認知症本人同士が集まる「本人ミーティング」の実施について	滝口 友美 (8月31日) 一括	市長
3	1 柳島スポーツ公園について (1) 無料送迎バスの運行について (2) 落札時の自由提案との比較から運営を検証して (3) 事業者選定委員会の違法性の有無等について (4) 苦情に対する対応について (5) 利用状況について 2 市民の福利を保障するための財政の見通しについて (1) 「道の駅」は子どもにツケをまわすことにならないか (2) 介護保険について (3) 財政支出を凍結すべき事業について ア ホノルル関連事業経費 イ 新たな公共施設建設事業経費	松島 幹子 (8月31日) 一問一答	市長 市長員 市教監 育 委 査 委
4	1 厳しい財政状況と少子高齢化進展に対応した市民力アップの市政について (1) 増大する扶助費に対する現状認識と施策について (2) 地域活動や福祉等の担い手確保について 2 複合化・多様化する市民相談に対応する市の体制について (1) 組織横断型シームレスなネットワークづくりについて	小川 裕暉 (8月31日) 一括	市長 市長 市教 育
5	1 市長の政治姿勢について (1) 市長公約への取り組みと去就について (2) 四期16年の取り組みと成果、今後の展望について 2 公契約条例について (1) 本市での条例制定に関する市の取り組みと見解について 3 市立中学校の部活動について (1) 部活動における自転車利用について ア 自粛となった経過について イ 現在の検討状況について ウ 今後の展開について	沼上 徳光 (8月31日) 一括	市長 市長 市教 育

発言順序	件名	氏名 (発言日) 質問方式	答弁を求める者
6	1 地域課題の解決と持続可能なまちづくりについて (1) 市が直接建設した市営住宅は老朽化が進んでいる。また借上型市営住宅は平成34年に借上終了となる物件があるが、今後の市営住宅再生の方向性と公有地の有効活用を問う (2) 市営住宅香川と市営住宅高田は公共施設再整備対象施設である。当地域はコミュニティセンターが存在せず住民の要望も高い。両地域を、多世代共生のコミュニティを図る地域づくりとする考えを問う (3) 公共施設である市営住宅再生は多様な公民連携（PPP）手法を取り入れるべきと考えるが本市の考えを問う 2 市民への快適で安心安全な保健衛生の提供について (1) 市保健所は保健センターとの連携による公衆衛生と、母子保健の一元的な保健サービスを行うことが望ましい。平成31年4月に供用開始される地域医療センター等複合施設への移転の考えを問う	山崎 広子 (8月31日) 一括	市教 育 長 長
7	1 全ての人たちの人権が尊重される共生社会を目指して (1) いじめ問題への対策について ア いじめ早期発見への取り組みについて イ 事案発覚後の初動体制について ウ 被害者に寄り添う支援について エ スタールソーシャルワーカーの活用について 2 望まれる市立病院とは (1) 薬品横領事件を踏まえ、再発防止の取り組みについて (2) 市民の病院としてのあるべき姿とは 3 行政改革の取り組みについて (1) 財政再建に向けた姿勢について (2) 官民の役割分担・民間委託推進の具体的取り組みについて	和田 清 (9月3日) 一括	市教 育 長 長
8	1 公共施設について伺う (1) 茅ヶ崎公園について ア 駐車場の有料化について イ 駐車場の改良について ウ 茅ヶ崎公園野球場の安全対策について (2) 柳島スポーツ公園について ア 多目的広場の利用状況と今後の活用について イ 収容人員の拡大について (3) 市営東海岸南自動車駐車場について ア 出入り口の増設について	加藤 大嗣 (9月3日) 一括	市教 育 長 長
9	1 共生社会の実現に向けた様々な取り組みを進めるために (1) 茅ヶ崎市の障がい者雇用について ア 中央省庁における障害者の法定雇用率水増しを踏まえた本市の現状と今後の取り組みについて (2) 多様性を考慮した雇用の促進について ア 本市における多様な職員の働く環境の整備について 2 茅ヶ崎公園体験学習センターの進捗状況と課題について (1) 施設利用者の意見を反映した取り組みを進めるために (2) 統合による社会教育施設としての位置づけについて 3 茅ヶ崎市における基幹型相談支援センターの役割と必要性について (1) 様々な個別の相談と計画書等の作成を両立するための取り組みについて	豊嶋 太一 (9月3日) 一括	市教 育 長 長
10	1 台風や豪雨による水害対策について (1) 相模川左岸堤防整備の進捗状況と見通しについて ア 国道一号から上流へ平太夫新田までの間 イ 国道一号から下流へ河口までの間 (2) 小出川氾濫対策について ア 浜園橋付近の護岸整備について イ 河道掘削工事の促進について ウ 遊水池対策進捗状況について (3) 避難対策について ア ハザードマップの周知と活用について イ 大規模水害のタイムラインの運用について ウ 緊急時の避難所、指定避難場所の設定について エ 避難行動要支援者に対する対応について (4) 復旧復興への対応について ア ごみ対策について	小島 勝己 (9月3日) 一括	市 長

発言順序	件名	氏名 (発言日) 質問方式	答弁を求める者
1 1	1 次期総合計画策定に向けて (1) 現総合計画の検証と課題抽出の状況を伺う (2) 行革と総合計画の関係において「茅ヶ崎市経営改善方針」の進捗管理は次期総合計画にどう反映されるか (3) 個別計画進捗管理が総合計画にどう反映されているのか (4) 基本の個別計画を整理することから総合計画の枠組みを組み立てることについて見解を伺う 2 ヤングケアラーの状況把握と対応について (1) 教職員への意識啓発の状況を伺う (2) 介護職など福祉の現場での認識の状況を伺う (3) ヤングケアラーへの今後の対応の方針を伺う 3 女性の視点からの防災対策をすすめるために (1) 女性防災リーダーの地域での活動状況とさらに効果的に活動するための方針を伺う (2) 防災ノートの作成など継続的な事業を通して女性のネットワークづくりを図ることについて見解を伺う	小 磯 妙 子 (9月3日) 一 括	市 教 育 長 長
1 2	1 待機児童解消に向けた保育士等の確保の取り組みについて (1) 新たに就職した保育士への一時金支給の取り組みについて伺う (2) 保育士だけでなく、幼稚園教諭への一時金支給の考えについて伺う (3) 保育士の子どもの優先入園の実施について伺う 2 検討及び検証事項の進捗状況について (1) 市南西部、柳島中島地区への路線バス等延伸の検討についての進捗状況を伺う (2) 行政拠点地区駐車場の使用料及び偏り解消対策の検証についての進捗状況を伺う 3 中学校給食について (1) 中学校給食の実施の考えについて伺う	藤 村 優 佳 理 (9月3日) 一 問 一 答	市 教 育 長 長
1 3	1 歩行者の安全・安心に向けた通行環境整備 (1) 飯島歩道橋交差点のスクランブル化について、飯島歩道橋交差点の斜め横断対策としてのスクランブル化の導入については、飯島歩道橋が撤去された後、どのような検討がされているのか、今後の計画予定について伺う。 (2) 鶴嶺八幡宮横参道整備について、鶴嶺八幡宮横参道整備に向けては実施計画にしっかりと事業として位置づける中で、具体的な整備計画を策定し、取り組んでいくことが必要で、その上で関係者との理解、協力を得ながら、合意形成に向けて継続的に取り組んでいくべきと考えるが、今後の整備方針について伺う。 2 多様性を認め合う共生社会の実現 (1) 自治体職員の意識改革について、多様な市民の生き方を尊重し行政サービスのさらなる向上を目指す上では、多様性に対する職員の意識を高め、庁内横断的な連携体制の強化を推進していくべきと考えるが今後の取り組みについて伺う。 (2) パラリンピック教育の導入について、障害のあるなしに関わらず、いろいろな人がいるということを意識し、そこからさらに進んで、個性を認め合って生きていくことの大切さを伝えていくパラリンピック教育に取り組むことは大変に意義深いものがあり、共生社会を築き上げていくためにも教育現場でのパラリンピック教育を導入すべきと考えるが市の見解を伺う。 (3) 障害者スポーツの普及促進について、施設面に関しては新たな施設整備が難しい状況下にある中、学校施設をはじめとする地域のスポーツ施設が重要な活動拠点の一つであると考えられるが、現在、市内にある公共施設では障害者が利用できるような環境が整備されているか伺う。もし整備されていない施設があるとすれば、整備計画についてはどのような検討がされているのか伺う。 (4) インクルーシブ教育の推進について、インクルーシブ教育の構築を目指す上では、ハード面、ソフト面を両立させ、教職員の情報共有・共通理解を図るとともに、現場での指導体制の工夫と実践を多くの学校や教職員が享受し合える体制づくりとともにユニバーサルデザインの視点を意識した授業の推進を図るべきと考えるが、これまでの成果と課題に対する今後の取り組みについて伺う。	伊 藤 素 明 (9月4日) 一 括	市 教 育 長 長

発言順序	件名	氏名 (発言日) 質問方式	答弁を求める者
14	<p>1 いじめ防止の取り組みについて</p> <p>(1) いじめ対策専任教師や支援員の設置、担当教師等のストレスケア、24時間電話カウンセラー等、徹底した支援体制の構築について問う</p> <p>(2) 学校・家庭・地域での議論の場やコミュニケーションの場をつくり、子育て環境づくりの見える化を推進するための取り組みについて問う</p> <p>(3) いじめゼロキャンペーンや事実確認シートなど目標意識の共有と記録の大切さ、市民周知を徹底する取り組みについてを問う</p> <p>2 茅ヶ崎市の公文書等に関する取り組みについて</p> <p>(1) これまでの公文書、公印の取り扱い方、保存状況等についてを問う</p> <p>(2) (仮称) 公文書保存条例制定に向けた今後の取り組みと市民に対する利便性等の向上についてを問う</p>	<p>山田悦子</p> <p>(9月4日)</p> <p>一問一答</p>	<p>市教 育 長</p>
15	<p>1 災害に強いまちづくりの実践を</p> <p>(1) どこでも起こりうる集中豪雨による激甚災害に備えたハード面の整備を問う</p> <p>(2) 減災につなげる茅ヶ崎市洪水(想定最大規模降雨相模川版)・土砂災害ハザードマップの活用について</p> <p>(3) 豪雨災害から命を救う避難行動対策について</p> <p>2 生活保護制度の運用について</p> <p>(1) 申請者に分かりやすい制度の周知と窓口対応について</p> <p>(2) エアコン購入費に関する厚生労働省通知について</p> <p>(3) 自立支援の取り組みについて</p>	<p>中野幸雄</p> <p>(9月4日)</p> <p>一括</p>	<p>市教 育 長</p>